



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
 一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」



とひの かふち

《学校だより》 第19号
 令和3年1月14日発行
 湯河原町立湯河原小学校
 校長 北村和裕

2021年を迎えました。今年もよろしくお祈りします。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の予防対策に追われました。新年になってからも1月8日に緊急事態宣言が1都3県に発出されました。コロナ対策の取り組みについて、一層の強化を図っていく必要があります。

学校では、これまで行ってきたマスクの着用、手洗い、ソーシャルディスタンスなどの徹底をはじめ、子どもたちが手で触れる部分の消毒や調理実習、リコーダー・鍵盤ハーモニカによる活動の停止などの対策を行っていきます。ご家庭でも、お子様の体調管理や登校前の検温、本人や家族に発熱・風邪症状などの体調不良がある場合は欠席するなどの対応を、引き続きお願いいたします。

緊急事態宣言の期間に感染症予防を集中して行っており、各学年のまとめや6年生の卒業式がしっかりと行うことができるようにすることを当面の目標としています。心も行動も1つにしてみんなでがんばっていきましょう。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



寒い中を元気に登校する子どもたち

書き初め会

今週はさながら「書き初め週間」といったところでしょうか。1・2年生は各教室で硬筆（鉛筆書き）で行います。3年生以上は条幅紙に書くので、体育館で人と人との間隔を開けて行います。火曜日は3年生、水曜日が5年生、木曜日は6年生、金曜日は4年生です。それぞれの学年は昨年暮れに練習をしました。普段はなかなか使わない大きく長い紙に書くので、文字の大きさや形を整えるのに苦戦している子も見られました。



さて、本番ではどうでしょうか。書き上がった作品は廊下などの校舎内に展示して、書き初め展を開催する予定です。

図書室の蔵書点検

昨年暮れの12月23日から25日の3日間、学校図書館司書の鈴木さんと木村さんに図書室にある本の点検を行っていただきました。

パソコンで登録されている本が、図書室にあるかどうかを確認していくのです。それぞれの本をバーコードにかざして1冊1冊確認していく作業は根気がいります。何しろ6000冊以上あるので・・・2人で3日間かかり、作業は無事終了しました。



洋式トイレの設置

11月から始まったトイレの改修工事がほとんど終わりました。本校には、86の便座がありますが、そのうち26が和式でした。この改修工事によって22の和式便座を洋式に替え、和式は1年生と2年生に2つずつ残すことになりました。日常生活の中で洋式便座が圧倒的に多くなっています。子どもたちにとって使いやすいものをとということで、町予算で設置していただきました。大変ありがたいです。でも、公共施設などでは、まだまだ和式のものもありますので、全てを洋式にするのではなく、和式も残しておくこととなりました。



和式から洋式へ